



34

## なるせがわなかにいだりよくち 鳴瀬川中新田緑地

宮城県中新田町住吉

中新田町は、宮城県の北西部に位置し、恵まれた自然環境をいかした農業を基幹産業に位置づけ、町の特性と伝統をいかした産業の振興を図りながら、産業のバランスのとれた田園都市づくりを目指している街である。〔文化・観光〕火伏せの虎舞（4月29日）、あゆの里祭り（8月）

宮城県北部の中新田町には、太平洋に注ぐ一級河川鳴瀬川が貫流している。「鳴瀬川中新田緑地」は鳴瀬川の高水敷を利用し、昭和五二年度より整備をすすめている河川公園である。

緑地の中心となるあゆの里公園は、はるか奥羽山脈をのぞみ、野球場やテニスコート、多目的広場が開設され、スポーツをする若者や休日を楽しむ家族連れでにぎわっている。

また、夏には「あゆの里祭り」「ヤング・フェスティバル」などのイベントが町の人々を中心となって開催され、楽しみの場、やすらぎの中心となって利用されている。

地元の青年団体によってクリーン運動が行われており、環境の美化が保たれている。

